

2025年

2025年2月5日

札幌管区気象台

気象防災部 予報課

北海道地方 1月の天候

概況

— 寒気の影響を受けにくく、記録的な高温・少雪。日本海側ではかなりの多照。 —

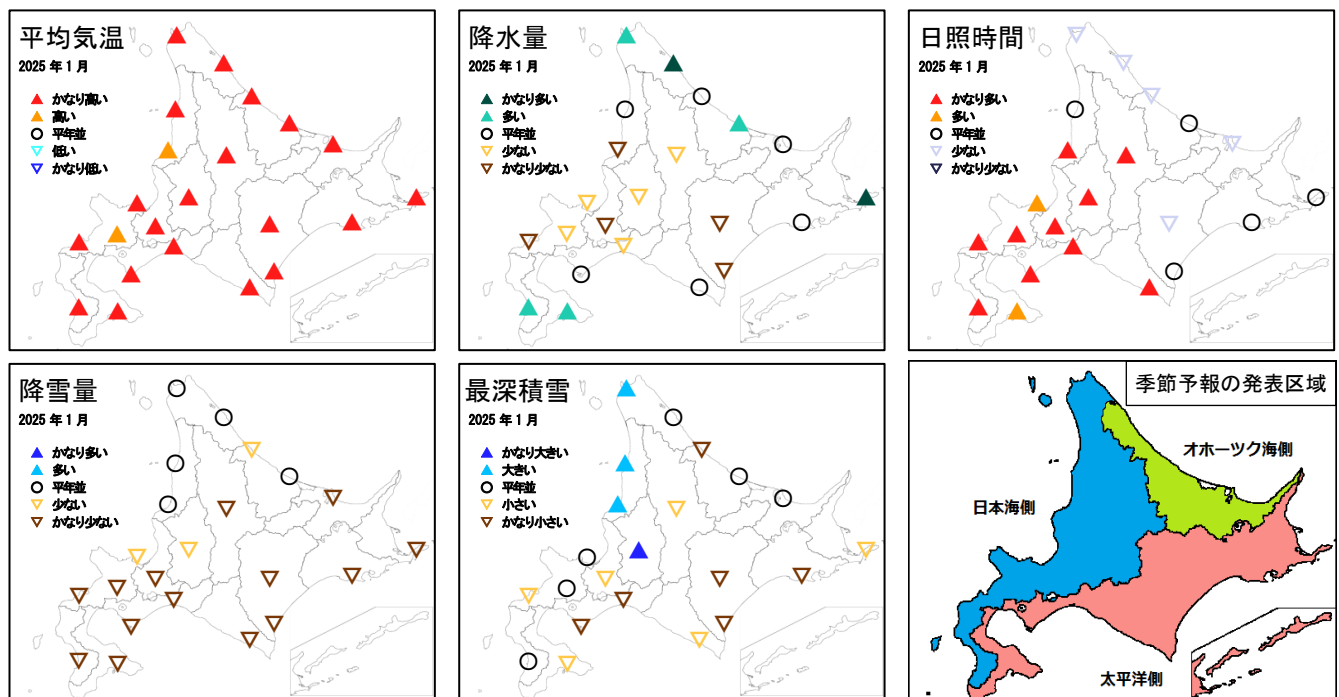
1月は、寒気の影響を受けにくかったため、気温がかなり高く、北海道地方の月平均気温の平年差は、1946年の統計開始以降、1月として高い方から第2位の記録となった。冬型の気圧配置となる日が少なかったことに加えて雨となる日もあったため、降雪量はかなり少なかった。北海道地方と太平洋側の月降雪量の平年比は、1961年の統計開始以降1月として、それぞれ少ない方から第2位と第1位の記録となった。また、北海道地方と日本海側の日照時間はかなり多かった。オホーツク海側では低気圧の影響を受けやすく、降水量が多かった。

上旬：期間の前半は冬型の気圧配置となる日が多く、太平洋側を中心に広い範囲で晴れた日もあった。期間の後半はオホーツク海側を中心に低気圧の影響を受けやすく、曇りや雪の日が多く雨の日もあった。このため、日照時間は太平洋側でかなり多く、降水量はオホーツク海側で多かった。降雪量は太平洋側ではかなり少なく、オホーツク海側で多かった。

中旬：冬型の気圧配置が長続きせず、高気圧に覆われて晴れた日が多かった。このため、降水量はオホーツク海側でかなり少なく、日本海側で少なかった。日照時間は北海道地方と全ての地域で多かった。降雪量はオホーツク海側でかなり少なく、日本海側と太平洋側で少なかった。気温は、寒気の影響を受けにくく、暖かい空気が流れ込んだ日もあったため、北海道地方と全ての地域で高かった。

下旬：冬型の気圧配置となる日が少なかったため、日本海側では曇りや雪の日が少なかった。一方、オホーツク海側では低気圧の影響を受けやすく、曇りや雪の日が多かった。このため、降水量は日本海側で少なく、オホーツク海側でかなり多かった。また、日照時間は日本海側でかなり多く、オホーツク海側でかなり少なかった。降雪量は日本海側と太平洋側でかなり少なく、北海道地方の旬降雪量の平年比は、1961年の統計開始以降1月下旬として少ない方から第1位の記録となった。気温は、寒気の影響を受けにくく、暖かい空気が流れ込んだ日もあったため、北海道地方と全ての地域でかなり高く、旬平均気温の平年差は1946年の統計開始以降、1月下旬として高い方から第1位の記録となった。

階級分布図



※ 本資料では、次のような階級を用いる。「低い（少ない、小さい）」「平年並」「高い（多い、大きい）」の階級は、1991～2020年における30年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる（各階級が10個ずつになる）ように決めている。また、値が1991～2020年の観測値の下位または上位10%に相当する場合には、「かなり低い（かなり少ない、かなり小さい）」「かなり高い（かなり多い、かなり大きい）」と表現する。

※ 概況欄における気温の高い・低い、降水量と日照時間の多い・少ない、積雪深の大きい・小さいという記述は、前項の階級を基準とする。かなり高い・かなり低い、かなり多い・かなり少ない、かなり大きい・かなり小さいについても同様。

※ データは速報値であり、後日変更される場合がある。

月の統計値(地域平均)

	平均気温		降水量		日照時間		降雪量	
	平年差(℃)	階級	平年比(%)	階級	平年比(%)	階級	平年比(%)	階級
北海道地方	+2.0	++	89	0	119	++	62	--
日本海側	+1.8	++	82	-	138	++	72	--
オホーツク海側	+2.0	++	123	+	92	0	86	0
太平洋側	+2.2	++	82	0	110	+	38	--

旬の統計値(地域平均)

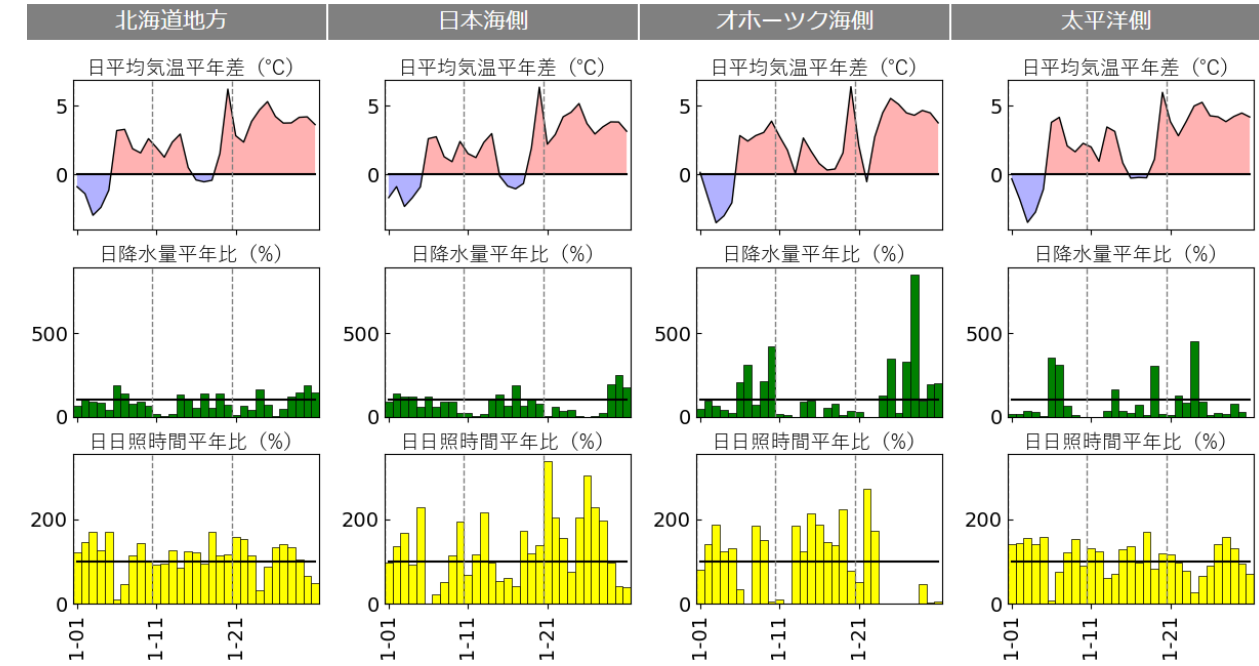
上旬	平均気温		降水量		日照時間		降雪量	
	平年差(℃)	階級	平年比(%)	階級	平年比(%)	階級	平年比(%)	階級
北海道地方	+0.2	0	99	0	111	0	72	-
日本海側	+0.1	0	92	0	106	0	91	0
オホーツク海側	+0.4	0	127	+	103	0	115	+
太平洋側	+0.3	0	94	0	121	++	28	--

中旬	平均気温		降水量		日照時間		降雪量	
	平年差(℃)	階級	平年比(%)	階級	平年比(%)	階級	平年比(%)	階級
北海道地方	+1.7	+	71	-	114	+	64	--
日本海側	+1.5	+	86	-	108	+	77	-
オホーツク海側	+2.0	+	33	--	132	+	48	--
太平洋側	+1.8	+	72	0	113	+	56	-

下旬	平均気温		降水量		日照時間		降雪量	
	平年差(℃)	階級	平年比(%)	階級	平年比(%)	階級	平年比(%)	階級
北海道地方	+3.8	++	98	0	127	++	50	--
日本海側	+3.6	++	67	-	183	++	52	--
オホーツク海側	+3.7	++	195	++	50	--	88	0
太平洋側	+4.2	++	88	0	97	0	29	--

注) ・数値は、地域内の気象台等(日本海側10地点、オホーツク海側4地点、太平洋側8地点で北海道地方全体で22地点)の観測値の平年差または平年比の平均を示す。階級の++は平年よりかなり高い(多い)、+は平年より高い(多い)、0は平年並、-は平年より低い(少ない)、--は平年よりかなり低い(少ない)を示す。

気象経過図



注) グラフ横軸(日付)の□、▲、×は、該当する日の地域平均データ作成においてそれぞれ、欠測となった地点を含む場合、欠測となった地点が一定割合以上の場合、全ての地点が欠測の場合であることを示す。

月の統計値（地点別）

官署名	平均気温			降水量			日照時間			降雪量			最深積雪		
	本年 ℃	平年差 ℃	階級	本年 mm	平年比 %	階級	本年 h	平年比 %	階級	本年 cm	平年値 cm	階級	本年 cm	平年値 cm	階級
札幌	-1.2	+2.0	++	68.5	63	--	122.0	135	++	80	137	--	56	76	-
稚内	-2.2	+2.1	++	98.5	116	+	30.1	74	-	132)	129	0	71)	59	+
北見枝幸	-3.4	+2.1	++	120.0	159	++	66.3	87	-	145)	138	0	91)	81	0
旭川	-5.0	+2.0	++	48.0	72	-	92.5	123	++	67	125	--	54	72	-
留萌	-2.5	+1.6	+	53.5	56	--	73.1	152	++	161	165	0	89	74	+
羽幌	-2.6	+1.7	++	129.0	111	0	56.5	107	0	155	159	0	111	85	+
岩見沢	-3.3	+2.0	++	83.5	70	-	123.1	136	++	137	187	-	149	101	++
倶知安	-3.7	+1.7	+	132.5	72	-	76.3	162	++	159	253	--	166	155	0
小樽	-1.6	+1.5	++	111.5	81	-	82.2	129	+	115	157	-	91	92	0
寿都	-0.5	+1.8	++	71.5	59	--	52.0	191	++	71	146	--	48	61	-
網走	-3.1	+2.0	++	54.5	101	0	107.0	96	-	55	90	--	39	46	0
紋別	-3.2	+2.0	++	62.5	141	+	93.1	94	0	90	87	0	47	46	0
雄武	-3.9	+2.0	++	40.0	92	0	86.2	91	-	61	84	-	31	54	--
釧路	-2.3	+2.5	++	32.0	79	0	179.3	96	0	10	32	--	4	23	--
根室	-1.4	+2.0	++	51.0	167	++	149.8	97	0	12	43	--	12	21	-
帯広	-3.7	+3.2	++	11.5	28	--	181.3	96	-	14	52	--	8	57	--
広尾	-1.8	+2.4	++	22.0	31	--	167.9	101	0	40	83	--	18	71	--
室蘭	-0.1	+1.7	++	43.5	81	0	112.9	128	++	22	49	--	6	19	--
苫小牧	-1.5	+2.1	++	22.0	57	-	168.7	119	++	21	42	--	7	23	--
浦河	-0.5	+1.9	++	32.0	94	0	181.6	128	++	12	41	--	8	15	-
函館	-0.7	+1.7	++	93.0	120	+	117.5	114	+	41	91	--	27	34	-
江差	0.9	+1.5	++	97.5	115	+	59.3	170	++	42	77	--	17	19	0

注）・地域内の気象台等（日本海側10地点、オホーツク海側4地点、太平洋側8地点で北海道地方全体で22地点）の数値。
・平年値は1991～2020年の30年間の平均値。
・階級の++は平年よりかなり高い(多い、大きい)、+は平年より高い(多い、大きい)、0は平年並、-は平年より低い(少ない、小さい)、--は平年よりかなり低い(少ない、小さい)を示す。
・「) 」付きの値は欠測を含む。「 」付きの値は一定の割合以上の欠測を含む。

月統計値の順位値更新一覧（第3位まで）

期間	要素	順位	地点	本年	平年差(比)	これまでの1位(年)	統計開始年
1月	月平均気温の高い方から	第1位	札幌	-12℃	+20℃	-12℃(1991)	1877
			帯広	-3.7℃	+32℃	-3.9℃(1991)	1892
			広尾	-1.8℃	+2.4℃	-2.1℃(2009)	1958
		第2位	稚内	-22℃	+2.1℃	-1.6℃(1991)	1938
			北見枝幸	-3.4℃	+2.1℃	-2.6℃(1991)	1943
			苫小牧	-1.5℃	+2.1℃	-1.2℃(1991)	1943
			浦河	-0.5℃	+1.9℃	-0.4℃(1949)	1927
			紋別	-3.2℃	+2.0℃	-2.3℃(1991)	1956
		第3位	釧路	-2.3℃	+2.5℃	-2.1℃(2009)	1910
			江差	0.9℃	+1.5℃	1.5℃(2024)	1941
	月間日照時間(多い)	第1位	浦河	181.6 h	128 %	181.5 h(1974)	1927
		第3位	倶知安	76.3 h	162 %	94.5 h(1984)	1944

注）・地域内の気象台等（日本海側10地点、オホーツク海側4地点、太平洋側8地点で北海道地方全体で22地点）の数値。